

仙台市農業振興協議会の開催状況について

1 仙台市農業振興協議会の概要

農業経営の改善や食糧自給力の向上を図り、農業者の経営所得安定に関する事業を効果的に展開するため、米の需給調整、制度内容の周知、転作作物の作付確認等の業務を行うとともに、併せて、耕作放棄地の再生利用や担い手の育成・確保に向けた活動を行っている。

2 農業振興協議会開催状況及び協議内容

(1) 平成 25 年度 第 1 回 農業振興協議会総会

①日時：平成 25 年 5 月 23 日 午後 2 時 30 分～

②場所：仙台市役所 本庁舎 第 1 委員会室

③協議事項

ア. 平成 24 年度農業振興協議会の事業報告及び収支決算について

＜事業報告＞

- ・水田の有効活用による自給力の向上、復旧農地においての水稻作付の推進、大豆等の集団転作の推進等を実施
- ・農業者戸別所得補償制度関連
 - ※ 農業者戸別所得補償制度交付状況 2,486 件 392,169 千円
 - ※ 水田利用の所得補償交付金 212 件 285,405 千円
- ・耕作放棄地の解消のための P R
- ・法人化研修等による担い手の育成、各種補助事業への加入促進制度の事業
 - ※決算額：13,544 千円

イ. 平成 25 年度農業振興協議会の事業計画及び収支予算（案）について

＜事業計画＞

- ・経営所得安定対策の活用、東部地区での営農再開促進、集落営農組織、農地の利用集積の推進など
- ・耕作放棄地解消の推進
- ・集落営農組織の経営強化・法人化支援、認定農業者の確保と支援
 - ※予算額：20,797 千円

ウ. 仙台市農業振興協議会規約等の一部改正について

エ. 平成 25 年度仙台市地域水田農業ビジョンについて

- ・水田利用の現状を踏まえ、将来の栽培作物、耕作する担い手、販売の方向性などを水田のあり方を定めた。

オ. 平成 25 年度担い手育成・確保アクションプログラムについて

- ・育成・確保していく「担い手」の目標数や関係機関の役割分担等を定めた単年度の行動計画を決定した。

	現状 (H25. 3 月末)	目標 (H26. 3 月末)	増加数
認定農業者の育成・確保数	244	253	9
集落営農組織の法人化数	5	8	3